

## 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会 第4回賢明な利活用検討部会 議事要旨

日 時：平成27年3月25日（水） 15時00分～16時55分

場 所：栃木市藤岡遊水池会館 2階中会議室

出席者：別紙出席者一覧表（構成員：44 団体中 25 団体（32 名）、

オブザーバー：4 団体中 1 団体（2 名）が出席）

### <議事要旨>

※部会については、栃木市と小山市が交互に事務局を務めることとなっており、本会は小山市が担当。小山市渡良瀬遊水地ラムサール推進室渡邊主事が司会進行。

#### 1. 開会

司会より開会の辞。

配布資料の確認。

#### 2. 挨拶

※部会長を務める小山市渡良瀬遊水地ラムサール推進室岡部室長より。

- ・今年度最後の部会である。異動等もあるかと思うが、年度が替わっても協議会・部会運営に支障がないようにやっていきたい。
- ・3月22日、春の風物詩のヨシ焼きが盛大に行われ、たくさん見物人が集まった。今後も、たくさんの来訪者がいらっしやると思うので、渡良瀬遊水地の魅力を伝え、また安全に適正に利用していただくことが必要だと考えている。そのなかで、本協議会・部会の役割が大切だと考えている。本日の部会が実り多いものとなるようよろしくお願いいたします。

#### 3. 議事

##### (1) 環境の保全と安全な利用のためのマナーパンフレット（案）について

※A、B、Cの3グループに分かれてマナーパンフレット（案）についてのグループワークを行い、終了後、各グループの代表者からグループワークでの主な発言内容の紹介を行った。

##### ○ Aグループ 小山市渡良瀬遊水地ラムサール推進室岡部室長から発言内容の紹介

- ・「ラムサール条約とは」について、ウィズユースには当然人間も含まれているので、人間もイメージできるようにした方がよいのではないか。
- ・「表紙」について、タイトルは丸文字などやわらかいイメージがよい。また、上は空をイメージする色、下はヨシ原の緑をイメージするような色はどうか。写真は、渡良瀬遊水地の雄大さを表す写真の方がよいのではないか。
- ・「マナー1」について、外来魚の持込が問題であり、具体的に「魚等」と記載してはどうか。
- ・写真は、全体的に四角い印象があるので、親しみやすいようにした方がよい。
- ・野鳥や植物に関することは、専門家に確認してもらった方がよいのではないか。

- Bグループ 栃木市総合政策課遊水地ワイズユース担当荒川主幹から発言内容の紹介
  - ・「ラムサール条約登録湿地渡良瀬遊水地」について、「洪水時の水をため」を「洪水時の水を一時的にため」とした方がよい。絶滅危惧種数については、いろいろな資料もあり約180種としてはどうか。
  - ・「発行・問合せ先」について、行政の電話番号を記載しているが、連絡いただいても対応できないところもある。再考をお願いしたい。
  - ・写真について、主に小山市提供写真だが、他の構成員の写真を活用できればと思う。
  - ・「マナー4」について、たばこの火が一例に挙げられているが、「ごみは持ち帰りましょう」とは意味合いが異なり、火の取扱いについて、もう一つ項目を設けた方がよいのではないか。
  
- Cグループ コウノトリ・トキの舞うふるさと おやま をめざす会 浅野氏から発言内容の紹介
  - ・「ラムサール条約登録湿地渡良瀬遊水地」について、本州以南最大の低層湿原ヨシ原ということで登録されたので、「本州以南最大のヨシ原約1,500ha」を入れた方がよい。「平成24年7月3日、ラムサール条約湿地に登録されました」に、「治水・利水、自然保全の両立をすることを前提に」を加えていただきたい。
  - ・「ラムサール条約とは」について、生きものだけでなく、人々の暮らしに欠かせない湿地という表現もあった方がよい。
  - ・「渡良瀬遊水地保全・利活用協議会とは」について、「周辺住民等」を「周辺住民・利用者等」としていただきたい。
  - ・「発行・問合せ先」について、少しコンパクトにして本文の字数を多くしたらどうか。また、発行自体、利活用協議会として位置付けたとすれば、「発行・問合せ先」は「問合せ先」だけでもよいのではないか。
  - ・「マナー1」について、「生育・生息」を他とあわせて「生息・生育」とする。
  - ・「マナー2」について、「チュウヒなど希少鳥類」にぜひ「オオセッカ」を入れていただきたい。写真も、できれば「オオセッカ」、もしくは「オオヨシキリ」がふさわしいのではないかと思う。
  - ・「マナー3」について、「野生動物に餌をあげると、自分で餌をとらなくなったり、食べ物を持った人を襲うようになってしまいます。」に変えていただければと考えている。
  - ・「マナー5」について、危険生物にイノシシの例もあるので、「スズメバチやイノシシ等の危険生物」とイノシシを入れていただけるとよいのではないか。また、観察者が観察に夢中になって、車に気付かず事故になる恐れもあるので、そういったことに気を付けるような文言を入れていただけたらよいのではないか。
  - ・記載のQRコードで利用とマナーが出てこなかった。確認をお願いしたい

【議長より】

- ・実は、先ほどのグループワークでも意見が出たのだが、これをどのように活用していくのか

という話がある。作って終わりではないので、たくさんの方に周知したいと考えている。

- そこで、提案ですが、気候が穏やかでたくさんの方が遊水地を利用するゴールデンウィークに、部会の活動として、パンフレットを配布して啓発活動を行ってみてはどうかと考えている。皆様のご意見を伺いたい。

○コウノトリ・トキの舞うふるさと おやま をめざす会 浅野氏

- パンフレットとは直接関係ないが、先ほどのグループワークで貴重な意見をいただいたので紹介したい。遊水地の中で、事故等で警察に連絡をとったり、誰かに連絡をとるときに、場所がなかなか説明できないという問題がある。利用者が増えてくると、そういったことが多発する恐れがある。場所を特定できる工夫を考えることが大きな課題になるという指摘があった。

【議長より】

- 貴重なご意見ありがとうございます。
- 先ほどご提案した活動については、実際に配布をするとそれに対する反応がわかると思う。このパンフレットはこれが最終形でなく、活動を行いながら改善をしていく必要があると考えている。

○栃木市総合政策課遊水地ワイズユース担当 荒川主幹

- これは部会としての活動ということですね。パンフレットができたから活動しましょうということではなく、パンフレットを作って活動をしているということを8月の協議会に報告するということですね。

【議長より】

- はい、一つの部会として活動を行ったと、協議会の中で報告できるものではないかと考えている。
- 今回の意見を踏まえ修正版をつくり、皆さまにお配りして確認していただいた上で、幹事会で最終形を決められたらと考えているところである。

○栃木市総合政策課遊水地ワイズユース担当 與澤主査

- 幹事会で決定はよくないと思う。一回意見を聞いて反映させたものでは、意見が反映され切っていないと思う。また、だれがどのように印刷するかが決まっていない時点で、活動というのは早いと思う。

【議長より】

- 協議会・部会に予算がないという問題があるが、行政サイドである程度対応できるのではないかなと思う。パンフレット印刷についても簡易的なものを考えていたところである。
- 協議会の決定を待ってからとなると、部会の活動としてこういったものをやりました、とい

うのがなかなか出てこないで、皆さまの了解を得られれば、本日のご意見等を踏まえ修正案を作り、再度皆さまにお示ししご意見を伺いながら、とりまとめていきたい。

○わたらせ未来基金 内田氏

- ・最初から立派なものを作るよりは反応を見るということが大事だと思う。年間100万人の利用者の中で、一般の方がほとんどだと思う。そういった方がパンフレットを目にしたときに、どう反応するのか見ることが大事だと思う。
- ・予算的な話もあると思うが、フォトコンのように飾っておくものでなく、見て活用することが大事だから、多少紙質や写真の解像度も低くていいと思う。
- ・とりあえず作って形にして、渡良瀬遊水地に来る方に配ってみるということが、最初としてはよいのではないかという気がする。

○コウノトリ・トキの舞うふるさと おやま をめざす会 浅野氏

- ・こういったマナーのパンフレットは、100%完成形というものはなかなか無いわけで、ある程度のレベルに達していれば、その都度意見を聞きながら変えていけばよい。一番大事なことは、遊水地を訪ねてこられる方に、遊水地を利用するときの基本的なマナーを分かっただけである。
- ・今日の意見を踏まえて修正していただき、人出の多いゴールデンウィークにパイロット版として、2015年5月版として配布し反応を見て、その上で微修正等をして夏・秋にも増刷していくようなかたちで、とりあえず試みとしてゴールデンウィークに配布した方がよいのではないかと思う。

○渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会 猿山氏

- ・同じような意見になってしまうが、マナーについてのパンフレットなので、見たときに反応がわかればよいと思うので、薄い紙質のものでまず作ってみる、お金をかけないでやってみるのもありかなと思う。

【議長より】

- ・まずは、たくさんの方に知っていただくことが大切だと考えている。最初から完全なものではなく、反応を見ながらやっていきたいという意味合いでもある。皆さまのご了承をいただけるなら、その方向で進めていきたいが、いかがか。

※一同の拍手により了承。

【議長より】

- ・それでは、方向性としてはそのような方向に進めさせていただく。また、幹事会の方でも検討していくので、その辺はお含みおきいただきたい。

#### 4. 情報交換

- 渡良瀬遊水地第2調節池周辺地区治水事業促進連絡協議会米田氏より情報提供
  - ・渡良瀬遊水地第2調節池周辺地区治水事業促進連絡協議会の活動（資料2の1頁）
- 渡良瀬遊水地関連地域活性化協議会落合氏より情報提供
  - ・渡良瀬遊水地関連地域活性化協議会の活動状況について（資料2の2頁）
- 渡良瀬遊水地野鳥観察会一色氏より情報提供
  - ・第54回渡良瀬遊水地茶帳観察会（遊鳥会）定例会（平成27年3月21日）（資料2の3頁）

#### 5. その他

- オブザーバーの栃木県自然環境課より情報提供（チラシを配布）
    - ・平成27年5月17日（日）実施の栃木県主催「渡良瀬遊水地外来植物除去活動」について
  - 国土交通省利根川上流河川事務所地域連携課小林課長より情報提供
    - ・利根川上流河川事務所組織改編について（地域連携課が調査課に合併）
    - ・ヨシ焼きの実施結果について
    - ・ヨシ焼き実施に伴うチュウヒの繁殖調査について（ヨシ焼きの影響について）
- 【事務局より】
- ・次回開催日（平成27年6月24日）の案内
  - ・渡良瀬遊水地クリーン作戦（平成27年4月18日）の案内

#### 6. 閉会

司会より閉会の辞